

令和6年度 事務事業評価シート

1 基礎情報

事業名 (子事業名)	厚木中央公園地下駐車場維持管理事業費										所属部等	都市みらい部	事業番号	236
予算区分	経常経費事業										所属課等	市街地整備課		
予算科目	会計	01	款	40	項	20	目	05	親事業	600	子事業	05		

2 計画 (Plan)

総合計画体系		基本政策		自動表示		事業区分 ○ 国の制度による義務的事業 ○ 県の制度による義務的事業 ○ 市の制度による義務的事業 ● 施設等維持管理事業 ○ 補助金等交付事業 ○ 協議会等の負担金 ○ その他の事業 根拠法令等	令和6年度予算現額の内訳	
		基本施策		自動表示			項目（節）	金額（千円）
		単位施策		自動表示			需用費	32,810
事業の期間		☐ 単年度のみ ☒ 単年度繰返 （開始年度 H23 年度）					役務費	438
		☐ 期間限定複数年度 （ ～ 年度）					委託料	0
事業概要		駐車場の維持管理に係る経常経費 ※なお、本事業の事業費は、駐車場の指定管理者から納付される受託納付金等を特定財源として充当している。 （令和5年度納入実績） ・指定管理者受託納付金（年度当初に納付） 22,400,000円 ・精算金（当該年度の利用料金収入に応じ納付） 16,467,240円 ・行政財産使用料（年度当初に納付） 91,000円 合 計 38,958,240円						
							合計	33,248
目的	対象 （誰を・何を）	厚木中央公園地下駐車場		意図 （どうしたいか）			厚木中央公園地下駐車場の良好な状態を維持する。	
手段 （どうやって）		計画的な修繕を行い、良好な状態を維持する。						

現状把握・実施 (Do) へ

3 現状把握・実施 (Do)

(1) 事業費・指標の推移					単位	令和4年度 (決算実績)	令和5年度 (決算見込)	令和6年度 (予算現額)	令和7年度 (予算見込)
年間 トータル コスト	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円					
			県支出金	千円					
			地方債	千円					
			その他	千円	33,546	33,720	33,248	33,776	
			一般財源	千円					
	事業費計 (A)			千円	33,546	33,720	33,248	33,776	
	人件費	正規職員	業務に必要な人工	人	0.55	0.55	0.55	0.55	
			延べ業務時間 (年)	時間	1,023	1,023	1,023	1,023	
			平均人件費 (年)	千円	8,445	8,646	8,646	8,646	
		人件費計 (B)			千円	4,645	4,755	4,755	4,755
(A) + (B)			千円	38,191	38,475	38,003	38,531		
対象数の推移		方向		厚木中央公園地下駐車場					
活動指標 (経常・その他)		方向	長期修繕計画に基づく大規模修繕の実施率	目標	%	100	100	100	100
				実績	%	100	100		
成果指標 (総合計画)		方向		目標					
				実績					

(2) この事務事業の背景・市民意見等

①	・関係者 (市民、地域、協働の担い手、民間事業者、議会等) からどのような意見や要望が寄せられているか?	利用者から、安全で快適な施設環境の維持を求められている。
②	・直近3か年以内に実施した改善や見直し等の内容は? (監査等からの指摘事項を含む。)	施設の劣化等状況に応じ、長期修繕計画の見直しを適宜行っている。
③	・事業の対象者への周知方法は? (複数回答可)	☐ 広報あつぎ ☒ 市ホームページ ☐ 公民館だより ☐ ポスター・チラシ ☐ SNS ☐ その他 ()
④	・他市の状況は? (県内や類似団体との比較)	県内他市の大規模駐車場においても、施設、設備等の老朽化が進んでいる。 相模原市と海老名市の市営駐車場 (指定管理者制度) では、令和4年度に泡消火設備の消火剤更新を実施している。

4 評価 (Check)

必要性	① 社会的な要請 ・社会的背景や事業環境の変化を踏まえ、現在の社会・経済問題として対応する必要があるか？	☐ 必要性は薄れている (A) ☒ 必要性がある (B)	妥当	理由	
	② 対象者のニーズ ・対象者のニーズや利用者の需要・要望は増えているか？	☐ 減少する見込み (A) ☒ 横ばい・増加する見込み (B)	妥当	理由	
	③ 行政関与の必要性 ・この事業は、行政が実施する必要があるか？民間やNPOなどでも実施可能か？	☐ 可能である (A) ☒ 可能ではない (B)	妥当	理由	
	④ 廃止した場合の影響 ・この事業を廃止した場合、どのような影響があるのか？	☐ 影響がない (A) ☒ 影響がある (B)	妥当	内容	
有効性	⑤ 指標の達成度・EBPM※1の考え方 ・指標の目標値は達成できたか？達成できなかった場合、その理由は何か？ ・指標や目標値の設定根拠は？ (エビデンスに基づく合理的な根拠)	☐ 未達成 (A) ☒ 達成 (B) 達成率 R5活動指標 100 % R5成果指標 %	妥当	理由	直近3年間の実施率から目標値を設定
	⑥ 目的への貢献 (具体的な成果) ・この事業は、意図した目的に貢献できたか。貢献できなかった場合、その理由は何か？ ・具体的な成果の内容は？	☐ 貢献できなかった (A) ☒ 貢献できた (B)	妥当	理由	
	⑦ 類似事業との統廃合・連携の可能性 ・同じ目的を持つ類似の事業があり、統廃合・連携はできるか？	☐ 可能性がある (A) ☒ 可能性がない (B)	妥当	理由	
効率性	⑧ 費用対効果の向上 ・随意契約から入札への変更、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度、PFS/SIB※2等により、事業費の削減・費用対効果の向上は可能か？	☐ 余地がある (A) ☒ 余地がない (B)	妥当	理由	平成23年度から指定管理者制度を導入しており、1件130万円未満の修繕については指定管理者が実施するなど、施設の維持管理業務を分担することで、効率化が図られている。
	⑨ 業務効率化 (業務時間・業務量の改善) ・作業の見直しや業務改善、デジタル化・DX、外部委託、指定管理者制度等により、業務の効率化は可能か？	☐ 余地がある (A) ☒ 余地がない (B)	妥当	理由	平成23年度から指定管理者制度を導入しており、1件130万円未満の修繕については指定管理者が実施するなど、施設の維持管理業務を分担することで、効率化が図られている。
公平性	⑩ 受益者負担の適正化 ・受益者負担は公平・公正になっているか？	☐ なっていない (A) ☒ なっている・受益者負担には該当しない (B)	妥当	理由	利用者 (受益者) は利用料金を負担している。
	⑪ 制度の周知 ・対象者が公平にサービスを受けられるよう、制度を十分に周知できているか？	☐ できていない (A) ☒ できている・周知の必要がない (B)	妥当	理由	市のホームページ、指定管理者のホームページ等で周知を行っている。

※1 EBPM (Evidence-based Policy Making) …政策の企画をその場限りのエピソードに頼るのではなく、政策目的を明確化した上で合理的根拠 (エビデンス) に基づくものとする

※2 PFS (Pay For Success) …行政課題の解決に対応した成果指標を設定し、指標値の改善状況に連動して委託費等を支払う契約方式

SIB (Social Impact Bond) …事業に係る資金調達を金融機関等の資金提供者から行い、その返済等を成果に連動した地方公共団体からの支払額等に応じて行うもの

改善 (Action) へ

4 評価 (Check) で (A) を選択した場合は、「(2)担当課による今後の取組」欄に反映してください。

5 改善 (Action)

(1) 事業継続の評価及び見直しの区分

一次評価	事業の適合率		評価の判定基準 ▶▶▶	所管課長評価	見直し区分	手法の適正率		見直し判定	見直し区分 (複数選択可)	
	必要性	妥当				効率性	妥当		□ コスト見直し	□ PFS・SIB導入
			80%以上 ⇒ 拡大or継続	継続					□ 作業工程等見直し	□ 事業の統廃合・連携
			70%以上80%未満 ⇒ 継続						□ デジタル化・DX	□ 負担や周知の見直し
			60%以上70%未満 ⇒ 継続or縮小						□ 委託・指定管理	□ その他
	有効性	妥当	60%未満 ⇒ 縮小or廃止							

(2) 担当課による今後の取組

事業推進上の課題	具体的な改善案	備考
築33年が経過しており、施設が老朽化している。	・長期修繕計画に基づき、計画的な維持保全を図る。 ・指定管理者と連携し、効果的・効率的な修繕の実施を図る。	

総評 (Follow) へ

6 総評 (Follow)

2 次 評価	所管部長評価		具体的な指示事項	
	一次評価結果を踏まえた横断的な視点での評価	継続	引き続き適時適正な維持管理の実施により、快適で利便性の高い施設環境の維持に努めること。また、民間事業者である指定管理者のノウハウを活用し、当駐車場におけるサービスの質を維持、向上することにより、指定管理者受託納付金による特定財源の確保に努めること。	